

第11回 ビオセラクリニック認定再生医療等委員会の記録

【日時】令和5年6月1日 18:00～18:50

【場所】Web形式会議

【出席者】委員：有賀 淳(再生医療の専門家)、小林 博人(再生医療の専門家)、根本 浩(法律の専門家)、越野 満砂子(一般)、佐藤 光威(一般)、由利 淳(一般)

設置者：谷川 啓司(バイオセラクリニック院長)

その他：矢川 陽介(バイオセラクリニック医師)、小林 泰信(事務局)、石戸 宏忠(オブザーバー)

【議事】

審議事項1. 「遺伝子解析結果に基づくネオアンチゲン樹状細胞療法(第3種再生医療等; 研究)」の提供状況報告および継続の適否について

審議事項2. 新規再生医療「腫瘍抗原標識樹状細胞を用いた抗原特異的免疫の誘導・強化」の概要説明およびその提供の適否について

【内容】

- (1) 審議事項1.に関しては、研究分担医の矢川医師より本年度(R4年4月9日～R5年4月8日)の提供状況が報告され、その後、有賀委員長の司会のもと、本年度の実績報告に対しての質疑応答が行われた。
- (2) 審議事項2.に関しては、谷川院長より新規の再生医療等提供計画を立案した背景、目的、対象者および実施方法について資料を用いた説明がなされた。その後、有賀委員長の司会のもと、当該新規再生医療提供計画に関する質疑応答が行われた。

【審議】

有賀委員長が司会となり、小林委員、根本委員、越野委員、佐藤委員、由利委員の計6名により審議が進められた。

その結果、審議事項1.については、本研究の継続に関して特に異議を唱える意見は無く、出席委員6名全員一致で「継続を適とする」との結論が得られた。

また審議事項2.の新規の再生医療提供計画に関しては、その提供に異議を唱える意見は無く、委員6名全員一致で提供を適とする、との結論が得られた。